

Jアラート緊急速報システムを整備します！

情報伝達手段の多様化を目指して

政府の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」の一環として創設されたJアラート交付金制度を活用して、総務省消防庁から人工衛星などにより配信される緊急防災情報を、緊急速報メール（エリアメール）及びケーブルテレビ放送により配信するシステムの整備に取り組みます。今年度から2か年で整備を計画している「防災有線告知システム」に加えて、当該システムを整備することにより、不特定多数の方に緊急情報を迅速かつ的確に伝達する体制が、より一層充実・強化されます。

■Jアラート緊急速報システムとは

全国瞬時警報システム（Jアラート）により総務省消防庁から自治体へ配信される緊急情報を、即座に携帯電話会社の緊急速報メール（エリアメール）及び株式会社四国中央テレビの行政チャンネルを利用して市民の皆さまへお知らせします。

お知らせする内容は次のとおりです。
○推定震度5弱以上の地震速報及び津波警報

- 他国からの武力攻撃情報
- 弾道ミサイル情報
- 大規模テロ情報

○そのほか、緊急に市民に伝達することが必要な国民保護に関する情報

■緊急速報メール（エリアメール）とは

携帯電話会社が無料でサービス提供する携帯電話向けの災害情報伝達サービスです。市内の携帯電話基地局の範囲内に滞在する、受信機能を持つ携帯電話・スマートフォンに緊急情報をお知らせするものです。

○市民の皆さまは、緊急速報エリアメールによる緊急情報の配信について、専用の着信音、待受画面への配信内容の自動表示などにより緊急情報が発せられたことを確認することが出来ます。

○通信料、情報料を含めて無料で受信できます。

○配信対象は次の携帯電話会社です。
株式会社NTTドコモ
KDDI株式会社（au）
ソフトバンクモバイル株式会社

※機種によっては、対応していない場合があります。

■導入予定時期

平成26年3月運用開始予定

問 総務課 行政係 28・6002

《Jアラート緊急速報システム概要図》

